

季刊

上方芸能

177
2010-9

特集 広がる朗読・語り文化の課題

- | | |
|-----------------|-------|
| ■ 関西で朗読をするということ | 木津川 計 |
| ■ 言語芸術としての朗読 | 菊川徳之助 |
| ■ 杳かなる響き『平家物語』 | 嵐 圭史 |
| ■ 伝える朗読と表現する朗読 | 山根 基世 |

関西を拠点に活躍する68人を紹介 **新版・関西朗読家名鑑**



木津川 計

新版

関西朗読家 名鑑

● 編集にあたって

この名鑑は、関西に拠点を置く朗読家68人を紹介するものである。朗読活動はもちろん、講座・教室での指導を行うなど顕著な活躍が見られる方を中心にした。

掲載は五十音順。データは①本名②生年月日③指導教室の場所、となっている。その後、これまで・現在の活動状況、これまでに手がけた主な作品、朗読人生の哀歓、朗読する上で留意していること、朗読はこれからどうなっていくと思われるか、今後の抱負などをまとめた。データは6月末日現在。

記事は、各項目のアンケートに答えていただいた内容をもとに、小誌編集部が再構成した。それぞれの記事の長短は、記入いただいたアンケートの文字量に拠ったものであり、朗読家としての序列やレベル、編集部の評価を示すものではない。なお、正確を期すため、ご回答いただけなかったごく少数の方については掲載を見送った。また、広義の朗読には絵本など子ども向けの読みきかせも含まれるが、今回は特集の内容に合わせて、読みきかせのみを行っている方は除かせていただいた。

アンケートにお答え下さった朗読家の皆様並びに関係各位のご協力に深く感謝申し上げます。
(編集部)

あさい あい (あさい・あい)



①浅井敦子 ③大阪
市中央公会堂 問い合わせ先はTEL06-6702-2612
俳優座養成所4期生
を経て、朝日放送劇団

に入る。その後、結婚を機に(懶)エー・エー・ピーで、舞台や映像の脚本、演出を手がける。現在は、朗読グループRSTを結成し活動のかたわら、20年あまり、奈良女子大同窓会「佐保会」中心の朗読ボランティアグループ「グループ汐」の指導を行う。これまで手がけた作品は、ブレヒトの朗劇「子供の十字軍」、別役実、大庭みな子、岡本かの子の作品、「平家物語」「源氏物語」「おくのほそ道」「方丈記」といった古典など多数。正倉院復元古楽器による現代曲の国内・海外演奏会の構成・演出を行う。

「グループ汐」では、2年ごとにメンバー全員参加の発表会を開催。現在は、来年2月の発表会をめざし、どんな作品を朗読するか検討中。「グループ汐」は、ライブハウスでのボランティア朗読では、まず正確に読むことが第一であるが、発表会では、作品の区切りを工夫する二人朗読、短歌のなかのドラマを声で表現する朗読、気持ちよさをボカボカさせる心と心をつなぐ朗読など、いろいろな朗読方法に挑戦する。朗読の面白さ、奥深さを、

1年からは、たつの市や姫路市などの小・中学校での公演を行う。1993年から朗読講座で指導を開始。その一方、朗読家として生涯教育講座や人材サミット、教会チャリティ公演、源氏物語展のオープニングイベント、たつの市が主催する琴と朗読の公演など、さまざまな場で活動している。2000年、ボランティアグループ・ピンズ結成。2007年からは、姫路シティFMで昔話朗読をはじめ。現在、(有)夢限大代表取締役。これまで手がけた作品は、古典では「今昔物語」「源氏物語」「平家物語」、近代作品では芥川龍之介、太宰治、与謝野晶子、中原中也、金子みすゞほか、オリジナルも手がける。

亀岡 元子 (かめおか・もとこ)

②5月9日



近畿放送株式会社 (KBS京都) アナウンス課所属を経て、フリーアナウンサーになり、各種イベントの司

会・CMなどに携わる。現在は数社のカルチャー教室において、朗読・話し方教室の講師を担当。これまで手がけた作品は、幼児向けから大人向けまで多数。日本文学・世界の名作・時代小説・現代小説などジャンルにこだわらず、さまざまな作品を取り上げ、幅広く挑戦している。

朗読教室は、「今日一日誰とも話をしていない。なにか声を出すことをしたい」「きれいな標準語で読んでみたい」「ボランティアに生かしたい」など、受講生がそれぞれの思いを持って参加している。美しい日本語と正しい言葉遣いをあらためて実感し、意識して、楽しみながらの学習。素読から始まって、吟味へと進むうちに作者の意図を読み取り、各々の感性で捉えた表現をもって朗読する受講生の姿に、指導者として日々喜びを感じるといふ。今年、第3回を迎えた「関西朗読コンテスト」のような挑戦の場があるのは、学ぶ者にとっても指導者にとっても、嬉しいかぎり。朗読の文化が、さらに大きくひろがることを期待しているとのこと。

川邊 暁美 (かわべ・あけみ)



①同じ ③NHK文化センター 西宮ガーデンズ教室、言の葉OFFICEの <http://www.kotonoha-canon.com/>

朗読教室での指導、小中学校での講演を行うほか、2005年から「美しい日本語コンサート」、昨年は「朗読と音楽で綴る言の葉コンサート」のちの輝き「宮沢賢治の世界」にも出演。こ

れまで手がけた作品は、夏目漱石「坊っちゃん」、宮沢賢治「銀河鉄道の夜」など。

数年前から、日本語の美しい響き、それに込められた先人たちの思い、日本の文化を次世代に伝えていこうと活動する有志の会「美しい日本語を伝える会」に所属。年1回のコンサートでは日本の叙情歌の演奏のほか、「あなたにとつて美しい日本語とは」をテーマに、全国から寄せられた作品を朗読している。作品には身近な挨拶や、かけられた言葉によって救われた体験などが綴られ、読んでいて心を揺さぶられるという。朗読は、声で表現することによって、聴き手に作品をプレゼントすること。そこに綴られた思いを、より血の通ったあたたかいものとして聴く人に伝え、心の響き合うひとときを共有できれば、読み手としてこれほど幸せなことはない。そのため、読み手は独りよがりにならず、作者の息遣いや作品世界を、より深く聴き手に伝え、それを共有するという姿勢を忘れてはいけなく考えている。

北山 たか子 (きたやま・たかこ)



①同じ ③朝日カルチャーセンター 朝日JTB交流文化塾「朗読の魅力」、NHK学園 西宮オーブンスクール「朗読のよるこび」